

明るい郷土

住みよい高萩



才54号

2月10日発行

発行 高萩市役所
 編集 総務課
 印刷 藤枝印刷所

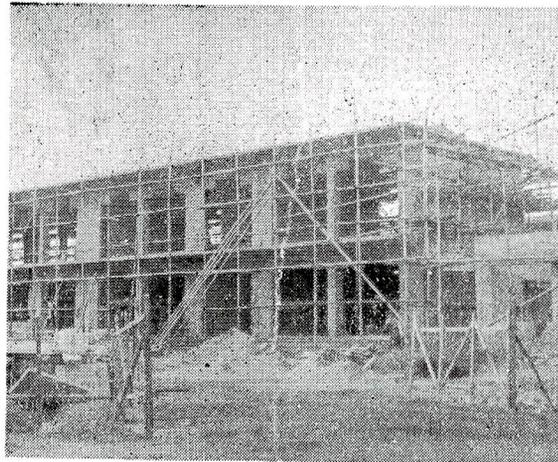
完成近い

東小学校才三期工事 秋山小学校改築工事

東小学校は、学校統合によつて昭和三十三年四月一日新設されたことは既に御承知のとおりであります。同校舎の建設は、年次計画による国庫補助の継続事業として実施し、才一期工事を昭和三十三年度に九八八坪、(二七四坪)、才二期工事を昭和三十三年度に一〇四三坪(三二六

坪)を完成させ続いて才三期工事を昨年十一月二日給縫工業KKの手によつて着工し三月二十日を完成予定として目下工事中であります。

この建物は、普通教室五特別教室三、管理室八、給食室一、便所二、渡廊下二等建築面積一〇二平方(三三四坪)で建築文化の

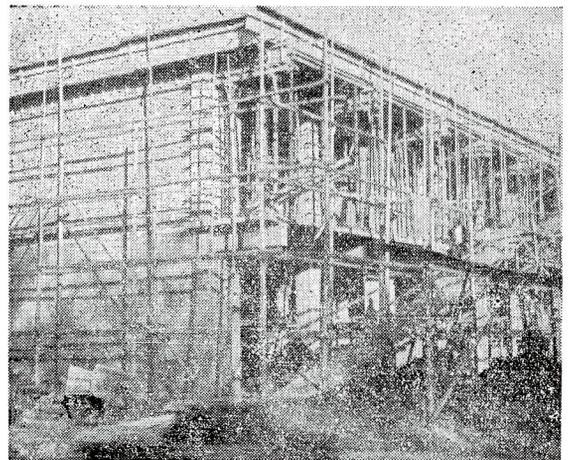


東小学校才三期工事現場

粋を集めた鉄筋コンクリート二階建て総工事費千九百九万七千余円であります。

この才三期工事をもつて東小学校々舎の全体計画も完成いたしますが完成後の施設状況は、普通教室二七特別教室三、職員室を主とする管理室八、給食室一など総延面積三、〇五〇平方(九二四坪)総経費五千六百六拾参万九千円でこれらの財源は、国庫補助金貳千貳百四拾万七千円、起債式千六百五拾万円、一般財源七百七拾参万貳千円であります。以上の施設が完成しますと圧縮による不正常授業も解消されて適正規模による優れた教育の一大殿堂として環境の恵まれた駅東に高く聳えることとしよう。

秋山小学校は、大正十年秋山地区から現在の島名に移転したものでありますがその後、高萩、向洋両炭礦の企業拡張及び自然増等によつて漸次児童数の増加があり、大正十四年、昭和二年、同三年、同十二年、同二十四年、同三十年、の数次に亘り校舎の一部を増築して現在の学校規模となつたものでありますが、大正十四年に増築した建物は建設以来三十有余年の経過と地盤の沈下、それに加えて県道に面している関係から絶えず震動がありその影



秋山小学校改築現場

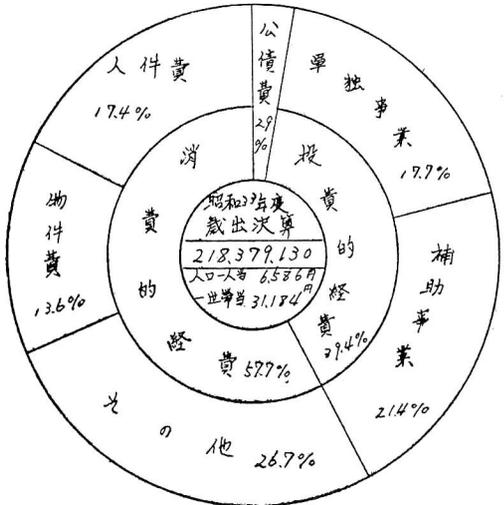
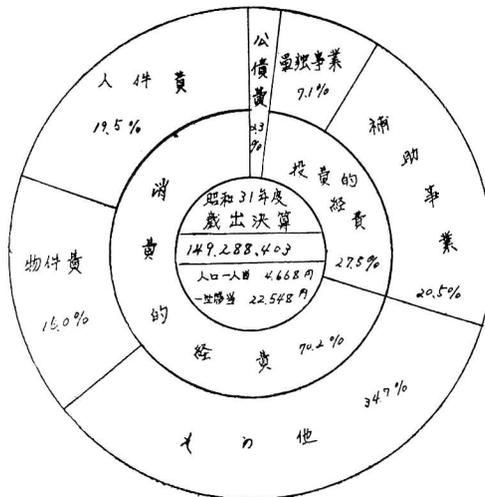
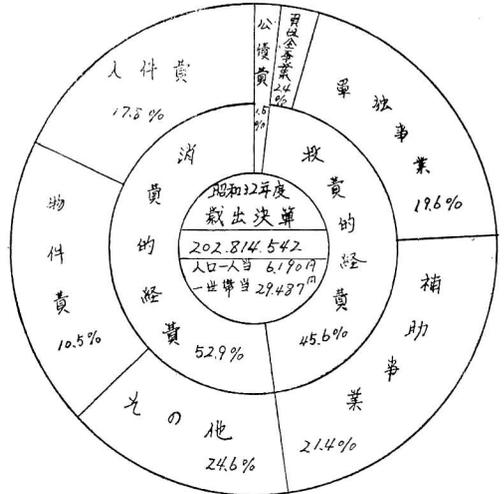
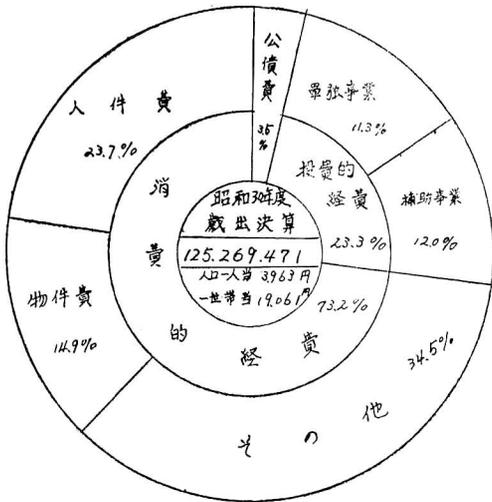
響によつて屋根瓦が落下し雨漏等から腐朽度を早め老朽校舎となり、また昭和二年に増築した建物は、当時に用いて改築した古材を耐用年数を遙か経過した旧校舎であり、これら一棟九教室について県から危険校舎に認定され、この現況から改築は焦眉の急を要するので危険校舎を取こわし、その跡を昭和三十四年度の危険校舎増改築事業として本工事を計画いたしました才であり、この工事は、昨年十一月二日秋山工務店の手によつて着工し、来る三月二十日の完成予定を目

前に控え作業場の騒音は早朝より夜半まで絶え間なく周囲に響かせております。

この建物は、普通教室三一、特別教室一、管理室三建築面積一、二〇一平方(三六四坪)鉄筋コンクリート二階建て内外部共に近代建築の最高を誇る建物で総工事費千九百九拾六万余円この財源は、国庫補助金参百四拾万余円、起債千四百五拾万円、一般財源貳百六万余円であります。

以上の校舎完成後は圧縮による不正常授業が解消され義務教育の向上が図られます。

四年間の市政の動き



ご協力ありがとうございました

◎歳末たすけあい運動

みなさまの温かい思いやりの心と、世話人、連絡員、民生委員、婦人会、未亡人会等市内各協力団体の多大なご尽力により行なわれ、ました歳末助けあい運動の結果は

寄附金 一九五、一一五円(配分後の寄附金三、四、四九五円を含む)で

- (1) 組内より 一五三、三五五円
- (2) 高萩文化クラブより 一、七五〇円
- (3) 田所半之介氏より一、〇〇〇円
- (4) 寄附された白米(一石四斗一升)売却代金 一四、七六九円
- (5) 前年の繰越金 二四、二四一円

この配分につきましては十二月十九日配分審議会を開き市内の被保護世帯に 一一六、二〇〇円

- 一三、八〇〇円 病院診療所入院者に
- 一一、五〇〇円 養老院入園者に
- 六、〇〇〇円 高萩臨海学園に
- 六、一五〇円 反部後保護農場に
- 七五〇円 とそれぞれ配分しました。
- 三、四、四九五円は翌年に繰越しました。

◎伊勢灣台風義捐金品募集

お気の毒な方々にたいしみなさま方の心からなる同情の金品が次のように集りましたので一日も早く再起されんことを祈つて義捐金については日赤茨城支部へ義捐金品については愛知県知事にそれぞれ送付しました。

- 一、義捐金 一八二、二五四円
- 衣類 八五〇点
- 米麦加工品 三五五
- その他 鉛筆ノート等

◎赤い羽根募金

全国一斉に行われました共同募金運動につきましてはみなさまの絶大なご協力によつて次のような成績でした心から感謝申し上げます

- 目標額四五七、〇〇〇円
- 実績額三六九、七八〇円(八〇、九%)
- 戸別募金 二三四、九三〇
- 大口募金 八八、八〇〇
- 街頭募金 二六、六六六
- 学校募金 一九、三八四

ご存じてですか

検察審査会

詐欺や窃盗の加害者を訴えたが裁判にかけられなかった。どうしたらよいだろうか？

あなたも！
詐欺！窃盗！暴行！
脅迫！

などいろいろの犯罪によって被害を受けたので犯人が捕えられ、警察の取調べを経て検察庁に送られたが、どういふわけか裁判にかけられなかった。不満で堪まらないという場合があるでしょう。

そのとき一体あなたはどうか
なさいませうか。
◎こういう場合にあなたが泣寝入りしなければならなかったのは昔のことです。今は、裁判所のなかにある「検察審査会」に出でて下

さい。検察審査会はこのよ
うな犯罪の被害者や警察又
は検察庁に訴えてた人の申
出に基づいて、或は審査会
が自ら進んで検察庁で裁判
にかけなかった（不起訴処
分といふます）事件の真相
を十分に調査した上、その
起訴しなかつたことがよい
かどうかを判断し、場合に
よつては事件を裁判にかけ
るよう検察官の監督者であ
る検事正に意見をのべます
検事正はもう一度その事件
を調べてから審査会の意見
を尤もだと考えれば犯人を
裁判にかけるとになります
今までのようにに検察審
査会の意見に基づいて起訴
され、刑罰を受けた事件が
全国で一八〇件にもなつて
います。

このようにに検察審査会

いわば検察官に対してお目
付役の仕事をするところだ
す。

◎高萩市は水戸検察審査会
の管轄に入つております。
審査会には十一人の検察審
査員があり、審査員は男女
を問わず基本選挙人名簿に
登録されているあなたの方
の中から、毎年「くじ」で選
ばれ、その任期は六ヶ月と
なつています。そして検察
審査員が仕事をするには誰
のさしづも受けず、全く独
立して行いますが、検察審

査員は特別法律の知識など
は必要ではありません。たゞ
普通の常識があれば十分で
この常識を生かして検察庁
の仕事や国民の納得のゆく
ようにしようということです
この制度の目的なのです。
高萩市で、今までに検察審
査員に選ばれ、六ヶ月の職
責を完了した人々が十一人
に及んでいます。若しあなた
が検察審査員に選ばれたら
ときはこの制度の重要さを
認識し、進んで職務に当つ
て下さい。



本月の納税は

固定資産税才4期です

2月29日までに納め下
さい。下記の地区へは係
員が出張いたしますから
御利用下さい。

旧上君田出張所	2月29日	午前10時	午後3時	より
下手綱公民館	2月29日	午前10時	午後3時	より

- 一、日時 昭和三十五年三
月十八日午前十一時か
ら午後三時まで
- 二、場所 高萩市肥前町高
萩保健所
- 三、診察相談医 泉精神衛
生相談所長伊藤圭一先

精神衛生巡回相談



高萩地区の精神衛生巡回
相談がありますから相談御
希望の方は高萩保健所へ時
間までに直接でも結構です
から御出掛け下さい。診察や
相談は全部無料です。

- 一、日時 二月十九日(木)
午前十時より午後三時
まで
- 二、場所 高萩保健所
- 三、指導相談料 無料
- 四、医師 水戸赤十字病院
整形外科医長植村孝秀

◎肢体不自由児の
巡回療育指導
肢体不自由児（零才〜満
十八才まで）の巡回療育指
導が左記日程により行われ

- 一、募集期間
昭和三十五年二月二十
二日まで
- 二、入園許可の条件
①園医の健康診断を受け
身体虚弱でなく伝染性
疾患がないと認められ
ること。
- ②保護者
が授業料を納期日まで
に完納出来ること。の明
かであること。
- 一、参考事項
授業料は月額五〇〇円
入園金は入園式の際五
〇〇円納入すること。

◎講話と話合の會
市教育委員会は、高萩保
健所、高萩地方農業改良普
及所とともに
二月十九日より

◎文化協會の誕生
これまで個々に独自の文化
活動を行つてきた市内の約
二十文化団体が一堂に會し
横の連けいと親睦融和を圖
るため、市に文化協會を作
る事に決定し二月三日その
結成会を行い次のように役
員が決まりました。

- 會長 大高新一郎
- 副會長 石井 かつ
- 常任理事 磯波 文子
- 齋藤 信彦
- 大和田きく
- 高萩美術クラ
ブ代表
- 高萩市連合青
年會代表
- 高萩市婦人団
体連絡協議會
代表
- 各種団体代表
- 沼田 至之
- 若田 幸一
- 樋渡 喜一
- 二名 未定

市教育委員会は、高萩保
健所、高萩地方農業改良普
及所とともに
二月十九日より

市立才一幼稚園では、
昭和三十五年度の園児募
集を左記要項によつて行
います。

一、募集人員 五〇名
一、応募資格
本市内居
住者で、
昭和三十五年四月一日ま
でに満五才となる者
一、応募の手續
入園許可願に幼児の戸籍
抄本又は住民登録証明書
を添え幼稚園へ提出する
こと。